

平成27年度予算見積調書

課室名：生産振興課

担当名：主穀担当

内線：4036

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B66	種苗センター管理運営事業			一般会計	農林水産業費	農業費	園芸農産振興費	種苗センター費		
事業期間	平成 6年度～	根拠法令	埼玉県種苗センター条例、主要農作物種子法、種苗法			戦略項目	08	埼玉農業の競争力強化		
						分野施策	030201	収益力ある農業の確立		
1 事業概要 優良種苗の供給等を通じて、農業生産の安定と産地の育成を図り、都市近郊農業としての本県農業の優位性を確保するため、埼玉県種苗センターの的確かつ効果的な運営を図る。 (1) 種苗センター管理運営事業 108,614千円 (2) 登録品種管理事業 436千円 (3) 施設改修費 9,113千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 種苗センター管理運営事業 108,614千円 種苗センターの管理・運営を指定管理者((公社)埼玉県農林公社)へ業務委託する(平成26年度～平成30年度)。 イ 登録品種管理事業 436千円 種苗法に基づく品種登録を行うとともに、補償金を育成者に支払う。 ウ 施設改修費 9,113千円 老朽化した種子用コンバインと軽トラックの更新を行う。 (2) 事業計画 ア 主要農作物の原種の生産・供給 主要農作物種子法に基づく水稻、麦類、大豆の原種及び飼料用稲の種子を生産・供給する。 イ 園芸作物の優良種苗の生産・供給 いちご、りんどう、わけねぎのウイルスフリー苗を専用室で生産するとともに、県育成の彩玉、芳香シクラメンの苗を生産・供給する。 ウ 園芸作物等の苗の受託育成 生産者の要望を受け、野菜・花きの成型苗、きゅうり等の接ぎ木苗、ポット苗、水稻箱苗を受託育成する。 (3) 事業効果 優良品種の供給を通じて、農業生産の安定と産地の育成が図られ、都市近郊農業としての本県農業の優位性が確保できる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 なし						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 農業行政費 (細目) 農作物対策費 (細説) 主要農作物等対策費 (積算内容) 主要農作物の原種ほの設置関係										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
		使用料及び手数料	財産収入	諸収入						
決定額	118,163	58	29,258	41				88,806	1,723	
前年額	119,886	66	29,258	41				90,521		